

▼INDEX△▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼△

1. 交通安全ニュース
2. 危機管理意識を高めよう
3. 事業所での飲酒運転防止対策
4. 出版物のご案内

▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼△

■交通安全ニュース

『ドライブレコーダーを活用した交通安全教育マニュアルを作成——警察庁  
警察庁はこのたび、ドライブレコーダーを活用した効果的な交通安全教育の  
マニュアルを作成し、ホームページ上で公開しました。

URL・・・<http://www.think-sp.com/%E4%BA%A4%E9%80%9A%E5%AE%89%E5%85%A8%E3%83%8B%E3%83%A5%E3%83%BC%E3%82%B9/>

『不注意運転で年間に45万人が死傷——全米道路交通安全局の調査による』

米国の道路交通安全局（NHTSA）の調査によると、2009年中に全米  
国内で発生した交通事故による死者のうち、5,474人（16%）は、携帯  
電話のメール操作やペットへの脇見運転などの不注意運転（Distracted Drivi  
ng）で被害にあっていることがわかりました。

URL・・・<http://www.think-sp.com/%E4%BA%A4%E9%80%9A%E5%AE%89%E5%85%A8%E3%83%8B%E3%83%A5%E3%83%BC%E3%82%B9/>

■危機管理意識を高めよう

『助手席の荷物を整理させていますか？』

車内の整理は事故防止の重要な要素です。とくに助手席に不用意に置いた書  
類などへの脇見運転が少なくないことを警戒しましょう。

先日もこんな事故がありました。

2010年9月14日午後1時頃、東京都太田区内の区道で、中型トラック  
が道路左側の信号柱に衝突、さらにマンションの外壁に突っ込みました。幸い  
けが人はいませんでしたが、運転者の男性（40歳）は「助手席に置いていた荷  
物を取ろうとして脇見運転になり、操作を誤った」と供述しています。

過去には、助手席に置いた携帯音楽プレーヤーを操作しようとして、通園中  
の保育園児の列に突っ込み4人の園児を死亡させた運転者が、懲役5年の実刑  
判決を受けるなど、悲惨な事故に結びついている例もあります。

◎運転中は助手席の荷物を取れないように管理しよう

こうした事故を防ぐには、運転中は助手席の書類等に脇見をしたり手を伸ば  
さないようルールを定め、すべての運転者に指導しておくことが大切です。

後部座席に置くというのも一つの方法ですが、ある事業所では、助手席の座  
席の下に専用のカゴを設置し、運転中は、伝票・書類・携帯電話などをカゴの  
中に入れておくことを徹底したところ、脇見運転が大幅に減少しました。

社内でルールを作り、取り組んでみてはいかがでしょうか。

■事業所での飲酒運転防止対策

各社では、社員が飲酒運転をしないようにいろいろな対策を立てています。  
どのような対策を立てているか、順次紹介していきます。

## 『その1—アルコール検知器の導入』

業務中に飲酒運転をする人はほとんどいないので、前の晩に飲酒した残りが翌朝まで残っていないかを、アルコール検知器を導入してチェックしている事業所が多くあります。

ある事業所では、毎朝営業所長の立会いのもとでアルコールをチェックし、少しでもアルコールが検知された場合には、運転以外の業務に従事させるか、休日扱いにして帰宅させています。マイカー通勤者の場合には、会社で休憩させ、アルコールチェッカーの数字が0になってから帰宅させています。

## 『その2—飲酒運転根絶宣言書を提出』

飲酒運転をしない旨を宣言させて、署名捺印をさせている事業所もあります。

ある事業所では、年末近くになると運転免許所有者全員に対して、「飲酒運転をしない、させない」ことを誓う宣言書を配布し、それに署名捺印してもらい、提出させています。この宣言書は、翌年同じように宣言書を提出させるまで1年間保存します。

※シンク出版では飲酒習慣の危険度をチェックし、飲酒運転の防止を図る「飲酒習慣の危険度チェック」を発売しました。

詳しくは・・・<http://www.think-sp.com/%E5%87%BA%E7%89%88%E7%89%A9%E3%81%AE%E3%81%94%E6%A1%88%E5%86%85/>

## ■ 出版物のご案内

### ・セルフチェックシリーズ1

『飲酒習慣の危険度をチェックしよう』

——B5判変形／8ページ／カラー刷

——価格210円（税込・送料実費）

セルフチェックシリーズは、自分自身がどの程度、危険なのかを自己診断によって気づき、そこからどんな行動が必要かを考えてもらい、最後にその行動目標を掲げて、日々の運転で実行してもらうことを目的としています。

第一弾となる「飲酒習慣の危険度をチェックしよう」では、「飲酒習慣の危険度」「アルコール依存症の危険度」「飲酒運転の危険度」の3つの項目をチェックし、飲酒習慣の見直しをはかり、日々の行動目標を記入することで飲酒運転の防止を図っていきます。

詳しくは・・・<http://www.think-sp.com/%E5%87%BA%E7%89%88%E7%89%A9%E3%81%AE%E3%81%94%E6%A1%88%E5%86%85/>

### ・パワーポイント

『飲酒習慣の危険度をチェックしよう』

——パワーポイントファイル（全76シート）

——価格2,100円（税込）

〈セルフチェックシリーズ（冊子）を100部以上お申込みいただいた方には無料サービス〉

上記のセルフチェックシリーズ「飲酒習慣の危険度をチェックしよう」を使用した交通安全講習会などの講師用サポート資料として最適です。

また、一人で閲覧しても「飲酒習慣の危険度」「アルコール依存症の危険度」「飲酒運転の危険度」の3つの項目について自らの危険度をチェックでき、アルコールの危険性、飲酒運転の恐ろしさを理解することができるので、高い学習効果が得られます。

詳しくは・・・<http://www.think-sp.com/%E5%87%BA%E7%89%88%E7%89%A9%E3%81%AE%E3%81%94%E6%A1%88%E5%86%85/>